



過剰体重および肥満の学童における心臓代謝マーカーの状態と集合化

KEYWORDS// 過剰体重, 肥満, 心臓代謝バイオマーカー

肥満は本質的な代謝変化や潜在的炎症と関係する。著者らは過剰体重および肥満の学童における BMI と心臓代謝バイオマーカー, およびその集合化との関係について研究した。10 歳児 450 人の研究において, アディポネクチン, レプチン, 炎症マーカー, アポ AI, B およびリポ蛋白質関連ホスホリパーゼ A₂ (lipo-protein-associated phospholipase A₂; Lp-PLA₂) を測定した。アディポネクチンおよびアポ AI を除き, 90 パーセンタイルをカットオフ点とした。直線回帰分析において, アポ B を除くすべての心臓代謝マーカーは過剰体重と関係していた。ロジスティック回帰分析では, 過剰体重はレプチン, CRP およびフィブリノーゲン濃度の増加およびアポ AI の低下と関係してい

た。過剰体重は IL-6, Lp-PLA₂ およびアポ B 濃度と正相関, アディポネクチン濃度と負相関していた。肥満学童では, 35% が 1 つ, 20% が 2 つ, 10% が 3 つ, 15% が 4 つまたはそれ以上の心臓代謝マーカーの異常を示した。異常心臓代謝マーカー数は過剰体重および肥満学童で増加していた。学童の過剰体重および肥満は若年期に冠状動脈疾患や動脈硬化を誘因すると考えられる。

(Nagel G, Rapp K, Wabitsch M, et al : Prevalence and cluster of cardiometabolic biomarker in overweight and obese schoolchildren : results from a large survey in southwest Germany. Clin Chem 54 : 317-325, 2008)

(埼玉県立大学保健医療福祉学部 鈴木優治)